



平塚ロータリークラブ 週報

Hiratsuka R.C. Weekly



1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

会長：杉山 昌行 副会長：鳥山 優子 幹事：木村 義広 会報委員長：青山 紀美代

例会日 毎週木曜日 12:15～13:30

会場 グランドホテル神奈中 2F

事務局 平塚市松風町 2-10 平塚商工会議所内

連絡先 0463-23-5955 (事務局)

2019年 1月24日 第 3190 回 週報第 3190 号

本日	1月24日	会員数 58名	対象者 56名	出席者 37(36)名	出席率 64.91%			
前々回	1月10日	会員数 59名	対象者 56名	出席者 59(56)名	出席率 100%	MUP 0名	計 59名	修正率 100%

本日の卓話者ご紹介

平塚美術館
館長 草薙奈津子様



卓話

「日本画の歴史—近代から現代まで」

平塚美術館
館長 草薙奈津子

昨年 11 月末に中央公論社から『日本画の歴史—近代編』と『同一—現代編』の 2 冊の新書本を出しました。これは平塚市美術館で数年にわたり行ってきた館長講座をまとめたものでした。それに近代編では、幕末明治初期に流行った南画、明治後半にはすたれてしまった浮世絵、忘れられた明治の日本画家たちの三篇を、現代編では戦後の人気画家たち、女性画家の台頭と活躍の二篇を加えました。

一般に日本画の歴史となると、南画や浮世絵から始めるのはほとんどなく、私も新たに勉強しなくてはならなかったりして、楽しいですが、結構大変なことでもありました。おかしいことですが、浮世絵と日本画の世界は全く違うと言ってよく、研究者はお互いに入り込まないようにしているかのようです。従って私は他人の家に土足で押入ったようなもので、今でも浮世絵研究者に何か言われないかとドキドキものです。

南画・浮世絵の後の『近代篇』は、政府のお雇い外国人であるフェロノサが 1878 年（明治 11 年）に来日し、

初め洋画に関心を示し、その関心が日本画に移り、1882 年（明治 15 年）に狩野芳崖にであい、さらに橋本雅邦などと巡りあい、急速に日本画革新に邁進していくときから始まります。東京美術学校が誕生し、岡倉天心のもと横山大観や下村観山・菱田春草らが活躍し、院展が誕生、官展が生れ、大正時代一時の春を謳歌するといえ、次第に戦争へと向かう国家主義的な狭い世界に陥ってしまう戦前の様子。これが主なテーマです。

『現代編』では、すでに戦前から始まった新しい芽生えが戦後開花し、新しい動きが誕生してきます。ところで日本画の近代化は常に西欧の影響下にありました。戦後もその傾向は続きました。そしてやっと平成になって西欧を意識しない世代が誕生してきたのです。岡村桂三郎であり、三瀬夏之介の活躍です。彼らによって初めて日本画家は“近代化＝西欧化”から開放されたのです。そういう現代の日本の絵画は、“日本画”と呼ぶべきものではなく、新しい言葉を必要とするものでした。それをどう呼ぶかはこれからの課題だと思っています。

『現代編』でもう一つ付け加えたのが女性画家の活躍です。つい最近まで日本では女性画家は不当に扱われていました。実力以下に扱われてきました。それがつい最近になってやっと実力を評価される存在となったのです。いわば実力を無視されてきた作家たち、秋野不矩、荘司福、内田あぐり。次第に実力相応に扱われ始めた森田りえ子、そして今や男女平等を当たり前と思う若手の濱田樹里（ハマダジュリ）、浅見貴子（アザミタカコ）などについてお話できたらと思っています。



卓話者ご紹介

草薙奈津子 (くさなぎなつこ) 様

慶応義塾大学 (文学部哲学科美学美術史専攻) 卒業後、山種美術館に入り、学芸部企画・普及課長となるが1998年に退職。
1999年から2004年まで学習院大学、慶応大学義塾、東京芸術大学の非常勤講師を勤める。
2004年4月から平塚市美術館長、現在に至る。

主な外部委員等

- 全国美術館会議理事
- 美術館連絡協議会理事
- 公益財団法人 神奈川芸術文化財団理事
- 東京国立近代美術館評議委員
- 公益財団法人 西洋美術振興財団評議員

主な著書

- 『20世紀日本の美術 4 安田靉彦』(集英社)
- 『東山魁夷全集 3』(講談社)
- 『現代の日本画 2 奥村土牛』(学研)
- 『巨匠の日本画 3 川合玉堂』(学研)
- 『美術館へ行こう』(岩波書店ジュニア新書)
- 『日本画の歴史 近代編』『同 現代編』(中公新書) など

監修した主な展覧会

- 平塚市美術館
 - 「香月泰男と丸木位里・俊そして川田喜久治」2016年
 - 「横山大観の富士」2014年
 - 「上村松園と鏑木清方」2012年
 - 「速水御舟」2008年
 - 「山本丘人」2006年 など多数

- 山種美術館
 - 「奥村土牛」「今村紫紅」等多数

- 海外展 (パリ)
 - 「名誉都民: 奥村土牛と中川一政」「松尾敏男」「下田義寛」「石踊達也」など多数 以上



幹事報告

- ◎平塚青年会議所新年賀詞交歓会が1月29日19:00よりサンライフガーデンにて開催されます。杉山会長が出席されます。
- ◎JTB神奈川西支店支店長の益山会員が2月1日付で転勤となりました。次週卓話をされます海洋冒険家の白石康次郎様は益山会員のご紹介です。益山会員は、その日が最後の例会出席となります。
- ◎次週の例会は夜間例会となります。18:00点鐘、19:00～ 20:00まで白石康次郎様の卓話です。時間をお間違えの無いようご注意ください。



満67歳の結婚祝いを受けたお元氣です！

委員会報告

- ・プログラム委員会 小林誠委員長
1/31(木)夜間例会は18時点鐘。海洋冒険家の白石康次郎氏をお招き致します。益山会員からのご紹介で幼なじみとのことで今回実現出来ました。初の試みで、飲み物はチケット制。日本酒、八海山もご用意します。お楽しみに。
- ・職業奉仕委員会 高橋賢二委員長
3/7(木)会員健康診断。毎年、小笠原先生にご協力頂き会員の健康診断を行っています。年に1度の機会です。是非この機会にお申し込みください。

メイクアップ (MUP)	0名
本日のスマイル	7名
ゲスト	1名
ビジター	0名
卓話・行事予定	

平塚市美術館館長 草薙奈津子様

- 1月31日(木) 夜間例会 卓話:海洋冒険家 白石康次郎様
- 2月 7日(木) →移動例会 2月9日(土) 第8グループIM
- 2月14日(木) 卓話:「世界とつながるダンス教室」代表 中込孝規様

市内例会変更

- 平塚西RC
- 1月30日(木) ゲスト卓話 落合宏克平塚市長
カルチャーボンス平塚にて 点鐘12:00

